

別紙

令和5年度長野県留置施設視察委員会による視察等の結果について

留置施設視察委員会による留置施設視察等の結果と委員会から提出された意見及び留置業務管理者が講じた措置等の概要

- 1 視察が行われた留置施設数
県下10警察署の留置施設に対する視察を行いました。
- 2 委員会に対する書面の提出状況
委員会に対する書面の提出が5件ありました。
- 3 委員との面接状況
4施設において、被留置者5名と面接を行いました。
- 4 留置業務管理者に提出された意見数

施設	4件	
処遇	7件	
管理運営	2件	計13件
- 5 留置施設視察委員会総評

支援員が配置されている施設では、支援員の丁寧な仕事ぶりが感じられ、支援員の配置がない施設であっても、留置担当官が整理整頓や清掃をする等、努力が感じられる。

支援員の配置がない施設の留置担当官の負担軽減のため、全ての施設に支援員が配置できるよう検討して欲しい。

古い施設であっても、施設内の清掃・整理整頓がされており、清潔を保つ努力が感じられる。

和式のトイレが設置されている施設は、新築や改修の際、トイレの洋式化を希望する。

改修が困難な場合は、足の悪い方や高齢の方のために取り付け型の洋式便座を準備する等、対応をお願いしたい。

留置担当官の被留置者に対する態度が落ち着いており、自信を持って処遇をしている様子が窺えた。

一部の施設では、自弁で野菜サラダが安価で購入でき、被留置者の健康に配慮していると感じる。

官弁の野菜が不足していると感じる施設もあるため、業者に申し入れを行う等、対応して欲しい。
- 6 委員会から提出された意見と留置業務管理者が講じた措置等の概要
別添「委員会から提出された意見と留置業務管理者が講じた措置等の概要」のとおり。

別添

委員会から提出された意見と留置業務管理者が講じた措置等の概要

区分	留置業務管理者に対する意見	措置の概要
施設	身体検査室が狭く、手の届く範囲に事務机が置かれているため、事務机の角に緩衝材を設置するなど、留置担当官の受傷事故防止のための対応を講じて欲しい。	事務机の角に緩衝材を設置した。
	機械設備で修理が必要なものは、早急に対応して欲しい。	早急に修理できるよう、予算要求等の対応中。
	古い施設の和式トイレを洋式トイレにして欲しい。	今後の新築や施設改修時に、可能な範囲で対応する。
	居室外トイレの水漏れを早急に修理して欲しい。	工事業者に依頼して修理した。
処遇	夏場でも入浴日が週2回となっているため、シャワーの日を1日設けるなど、夏場の入浴の機会を増やして欲しい。	実況見分等で長時間庁舎外に出た場合に被留置者の希望に応じてシャワーを使用させることを検討している。
	外国人被留置者が母国を感じられるよう、外国語書籍の充実を図って欲しい。	警察部内だけでなく、警察部外からも外国語の本の寄付を呼びかけるなど、順次増やしていく予定。
	官弁の野菜が不足しているため、カロリーだけでなくバランスも考慮し、不足分は自弁で購入できるような配慮をして欲しい。	官弁及び自弁糧食業者へメニューの更新の申入れを行い改善に向けて対応している。 自弁購入できる野菜ジュースの購入制限を緩和することを検討中。
	糧食の自弁購入が1日1回となっているところ、1日2回の注文ができるよう検討して欲しい	糧食の自弁購入については、カロリー摂取過多を抑止するなど、被留置者の健康に配慮して「1日1回」と定めているため、引き続き「1日1回」を維持する。
	被留置者の移動に階段を使用する施設は、不意の反撃により留置担当官が受傷しないよう対応して欲しい。	被留置者を移動させる際は、複数の留置担当官で動静監視を徹底するなど、受傷事故防止のための対応を徹底している。
	LGBTの対応について、人権問題とならないよう適切に対応して欲しい。	LGBTを自認する被留置者がいた場合は、被留置者の人権に配慮し、分隔の居室に単独収容するなど、適切に対応していく。
	新型コロナウイルスのほか、インフルエンザの流行も始まっているため、可能な限り単独留置を継続して欲しい。	引き続き、原則として単独留置とすることを指導していく。
管理運営	看守休憩室にマットを敷く、休憩室に置かれた棚を動かすなど、留置担当官が気持ちよく休憩できる環境作りに努めて欲しい。	環境改善を図った。
	留置担当官がしっかり休憩時間を確保できるよう、休憩場所や休憩方法を改善して欲しい。	県下留置施設に周知徹底を図った。